



泡沫





はい、どうぞ

うん、今日は
漁港でお祭りだから

ありがとう
ございます…

お家の方は
いらっしゃら
ないんですか？

弟達もみんな
浴衣着て張り切っ
て出掛けに行つてよ



先輩は
行かれないんです？

ああ、俺は
別にいいよ

怜が来てる事も
伝えてあるし

何だか
すみません…

気にしなくていいよ、
俺は元々行く
つもりじゃなかったから



—それに俺は…
どうも祭り自体ってのが



あまり気乗り
しなくってね…



金魚…

それで、話って
何なんだ怜？



あっはい！

その…

この間の事、改めて
謝りたかったんです

カ
ラ
ン
ッ…

この間の事って…

合宿の時、僕が無茶を
したばかりに真琴先輩まで
巻き込んでしまつて…

それならもう
解決したろ？
…怜だって怖い思い
したんだからさ

でもッ……

真琴先輩は自分が海に
恐怖心がある事を
分かっているながら、率先して
合宿の準備をしてくれた

それに気付かず先輩に
頼ってしまったのは
悪かったと思っています……

……それも俺が
平気だと思い込んで

勝手にした事だ、
怜が責任を感じる
必要なんかないさ

……聞きたい
事があるんですが

先輩は前に、僕に
バックを教えてくれた時

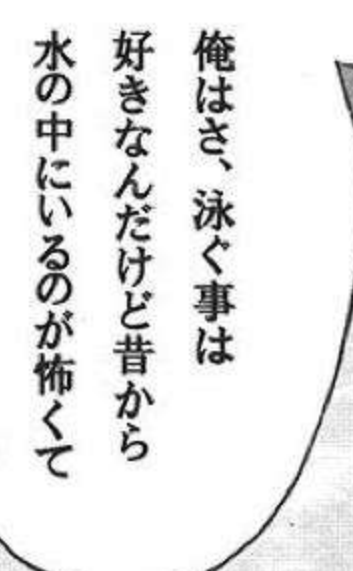
「バックは顔を水面に
つけないから、水が
怖い人でも大丈夫」と
言っていましたよね？

先輩がバックを
泳ぐ理由と、海が
怖いと思う事は――

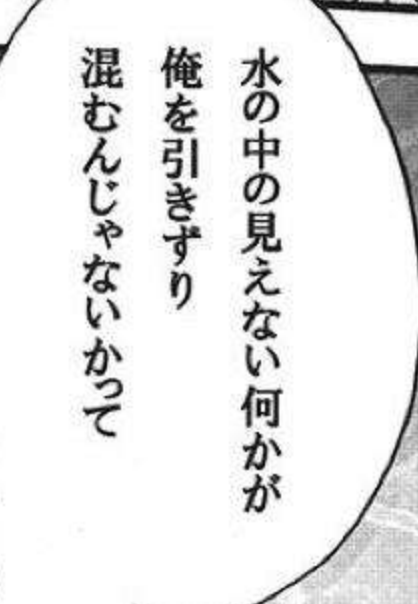
何か関係が
あるんですか……？



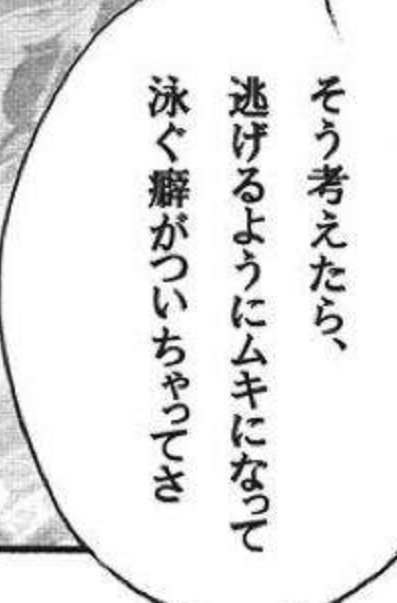
…それも
あるかもしれないな



俺はさ、泳ぐ事は
好きなんだけど昔から
水の中にいるのが怖くて



水の中の見えない何かが
俺を引きずり
混むんじゃないかって



そう考えたら、
逃げるようにムキになって
泳ぐ癖がついちちゃってさ

でも



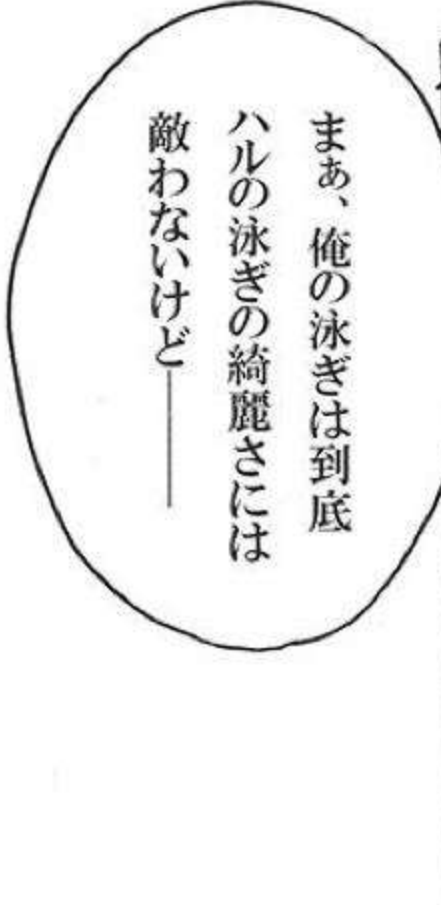
バックを泳いでいると
それがなくて…



自然体で泳いで
いられる感じがするんだ
—…ハルみたいだね



遙先輩みたいに…



まあ、俺の泳ぎは到底
ハルの泳ぎの綺麗さには
敵わないけど—



—…そんな事ありませんッ！





今は傍に……
……！



お菓子とか、いつ
いいですからその……



れ、怜……？



なあ、怜……今日
お前が俺の家に
来た理由って

合宿の事だけじゃ
なくて……

もしかして、そういう事
期待してたりする？



す、すみませんッ！

と、とりあえず
手離してくれるか……？

そ、そんなんじやッ……

拒否するつもりは
ないから安心していいよ

すい

どうしたいのか
言ってみらん、恰?

~~~~~ッ!

……ッ先輩は、

真琴先輩は  
優し過ぎるんですよ……

自分の弱い  
部分も認められて

だから、人の弱さも理解  
出来るから……誰にでも  
優しく出来るんです





でも…その「親切心」で  
向き合われるのが

かえって辛いって事が  
分かるのなら…  
僕に優しくなんか  
しないで下さい…ッ！



それってつまり  
妬いてるの？ 恰って結構  
独占欲強いんだな…

茶化さないで  
下さいよ…！！

…大丈夫だよ、  
その心配はないさ



たかが  
「親切心」だけで

俺はこんな事  
しないから――



あ……あ、あッ……！

は、あああ……ん、あ……

あッや……そ、い……



ま、って……ふあッ！  
まじとせんばいッ……！

ちゅっ

ちよつと

辛いかもしれないけど、  
頑張つて……

ちゅっ

ちゅっ

っ、怜……手空いてたら  
少し貸してくれないかな？



ぽ  
っ  
っ……



はッ……何かそこ……ッ  
変な、感じが……も、う……









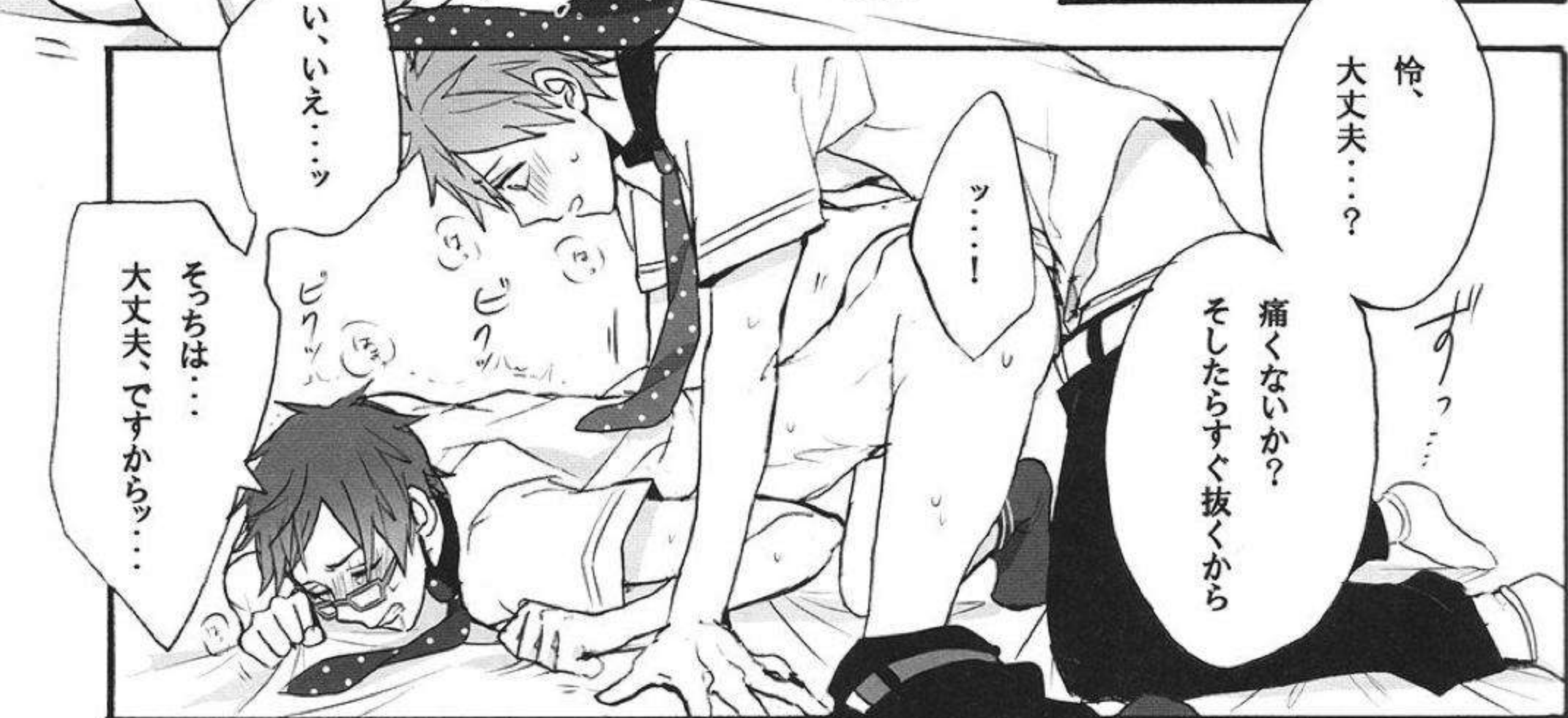




じゃ、ゆくり  
進めるから…

キツかったら  
我慢しないで言って…？

っふ、んう、うッ…！



怜、  
大丈夫…？

痛くないか？  
そしたらすぐ抜くから

ッ…！

い、いえ…ッ

そっちは…  
大丈夫、ですからッ…



先輩…あのッ…

どうした、  
怜…？

その…  
不安、なので…ッ

やっぱり先輩の  
方向いても…  
いいですか…ッ！

はっ

はっ





っ…そうだよな  
ごめん、怜…

また怖い思い  
させちゃったね…

はっ

ちゅっ

ッん…

ふぁんん…  
そん、あ…!!



心配しないで  
怜…

今度こそ、お前を  
ちゃんと見てるから





——真琴先輩、  
今度…お祭りに  
いきませんか？

祭りに…？



そりやまた急に  
どうしたんだ？

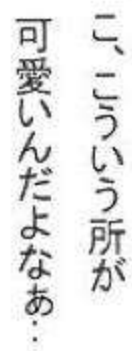
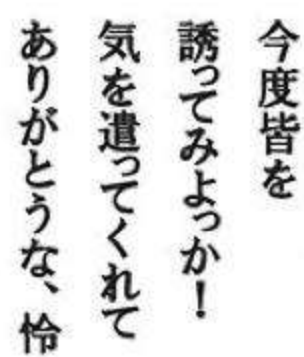
みんなで行った  
良い思い出が  
出来れば

良ければ水泳部の  
みんなで、その…  
余計かもしれませんが

昔の事を気にせず、  
お祭りを楽しめるんじゃ  
ないかと思って…

……







■本をお手に取って頂きありがとうございます、置と申します。

身内が水泳の選手をされていて前々から興味があったのですが、「ついに水泳アニメがやる?! しかも京アニ!!!」と聞いて居ても経ってもいられずホイホイとFree! にハマってしまいました。毎週楽しみで仕方ありません…。

最初はみんな可愛いなあ〜ってくらいだったのですが決定的だったのはやっぱり5話です…真琴と怜ちゃん推しだった私としてはこの絡みは放っておくわけには!!!!でカッとなった訳で…  
個人的には嫁 × 嫁過ぎてつらいです。二人ともギャウパイ

ここの二人の絡みが良いなと思って下さる方が増えたら嬉しい限りです。  
それではこの辺で、駄文失礼致しました!





※ここからは 2013.8.12 夏コミ発行の怜真怜コピー本  
『真琴ちゃんと怜ちゃんがテントで × × × するだけの本。』  
再録部分になります。





夏の  
無人島(?)  
合宿にて――

テントの部屋割に  
ついては色々  
意見が出たが



最終的に  
アミダで無事  
決まった

ツン……う……

――… 答、  
だったん  
だけどなあ？

っふ、  
っふ……  
ツあ……ん、

も……やめろっ！  
—— 恰っ！





何れふか、  
真琴ひえんぱい……

僕の計算は、  
この程度の音は  
隣まで届かないのれ  
問題ないれふ！

れふ……  
（はっ）  
ただかう、それ  
やめろー隣でデーンと  
聞けるだろ……！

ひーん  
そ、そういう問題  
でもないだろー！

ちゅ……

ずいっ



ん、はあ……ッ

それからカリの括れの所と  
裏筋をなぞるようにする……



良いから先輩は  
だまつて……

より快感を得るには……  
先端の部分に舌を  
ねじ込むようにして……

はあッ

何でこんな事に  
なったのかと  
言えば……

はッ……





と、今のうちに  
体で奉仕すると  
言ってきた訳だ

このままじゃ  
嫌なんです…  
だからせめて――



昼間の事を  
気にしてた  
らしい怜が

僕は貴方に借りを  
作ってばかりだ



男同士で、こんな  
事するのは  
おかしいと思うが

フ……ん、

はぁ



怜がこうして  
頑張ってるのを  
見るのは悪くない  
気がする…

――なあ  
怜ッ…

俺に気を遣って  
こういう事してるのかも  
しれないけどさ…

ん…  
そんな事は…





頑張ってくれるのは嬉しいけど、こういうのは一方的にするものじゃないだろ？

ちよつと俺に考えがあるから後ろ向いてくれるか

えっ…あつ、はい…



こう、ですか先輩…？

そうそう、そのままでもいいな



別に恩返しとかはいらなからさ、

今は一緒に気持ちよくなりたくなあ…？

なっ…せんぱう、何して…！











…うあ？！

ちよ、怜…どこに指  
突っ込んで…ッ！



あ、あ…！  
まっ待って、え！



僕の後ろを弄るから  
同じだけお返し  
してるだけですよ…ッ

あれっ？！それ  
当初の目的と違くない？？

前立腺の位置も  
頭に叩き込んであるので  
問題ありません

えっ？！

そうじゃなくッ…  
っひ、怜！手やめッ…！





あッそんな…  
ダメだって…れえろ!

イ、く…  
イツちゃ

ッッ!

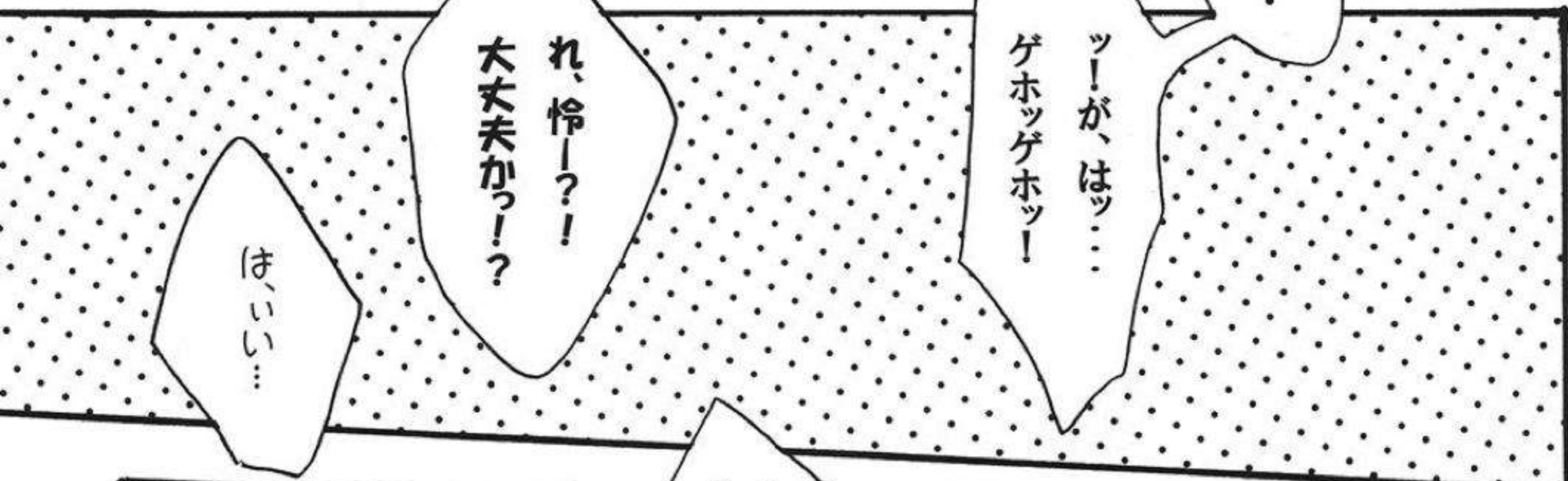
ズッ…

っふ、あ!

ッ!が、はッ…  
ゲホッゲホッ!

れ、怜…?!  
大丈夫か…!?

ほ、いい…



そりやそうだけど…  
怜、まだイツてないだろ?

えっ、あ…

うッ…でもちゃんと  
イかせられたでしょ…

ぽん  
ぽん

わちゃッ

全く慣れない事  
するんじゃないって…







だから言っただろ？  
こういうのはさ……

一緒の方が  
気持ちいいと  
思うよ？

ッあ……さっき  
出たやつで  
すごい滑り……

ッあー！せん、ば……  
それ、やば……ッ！

じゅっ  
しなくて  
いいの……！

ビュッ



あッ、やだ……ああッ  
うあッ……な、にこれ……！

へへん……！  
こわいッ

ら、やあッ！  
おかしくなっちゃ……！

グワッ

グワッ

グワッ







コピー本にてグレスケと描き文字を  
手伝って下さったちとちゃん、  
Special Thanks!!!  
私の描き文字よりすごく… 激しいです…



『泡沫掬い』

2013.8.25 発行

置くみる／劇団レトロ座【[tomatina53@gmail.com](mailto:tomatina53@gmail.com)】

印刷：栄光

無断転載・オークションへの出品を禁じます。



# Free! Fun Book #1

## Makoto\*Rei (\*Makoto)

Presented by  
Gekidan-Retro-Za

